

川崎市児童虐待死亡事例検証報告書（概要）

1 検証について

（1）事例概要

平成 26 年 11 月 13 日午前、本市在住の 1 歳 10 ヶ月の男児が自宅で倒れ、病院に搬送されたが死亡した。その後、実母は自殺を図り、病院に緊急搬送され、本報告書作成時入院中である。実母は、本事案発生約 10 日前から、川崎市虐待防止センター及び児童相談所に氏名住所等が特定されない形で電話をしていた。

（2）検証の目的・方法等

「児童虐待の防止等に関する法律及び児童福祉法の一部を改正する法律」が平成 20 年 4 月 1 日に施行され、児童虐待を受けた児童が、その心身に著しく重大な被害を受けた事例について、国・地方公共団体双方による分析の責務が規定され、心中事例は「厚生労働省児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会」においても「虐待」と位置づけられている。

このため、本市では、川崎市児童福祉審議会第 4 部会を設置し本事例の発生原因の分析等を行い、再発防止策を検討し、取りまとめたものである。

2 課題・問題点

（1）アセスメント及び情報共有

ア) 実母は、産後健康相談や乳幼児健診時の問診項目に育児における困難さのサインを出しており、抑うつ状態であったと考えられる。育児相談の案内を行うだけでなく、継続見守りや医療専門機関に繋ぐ等の検討が必要であった。

イ) 支援が必要な事案に対し、多職種の職員の連携によるアセスメント及び多角的な支援が必要で、情報共有方法の確立が課題である。

（2）ハイリスク家庭への対応

緊急性が高い電話相談については、匿名の電話による情報であっても、様々な関係機関に照会等を行うなど、迅速に個人を特定する方策の検討が必要である。

（3）関係機関との連携

本事例では、実母が育児における困難さを強く感じているという情報を、保健福祉センター、児童相談所、民間施設が断片的に持っていたが、それらの情報を集約することができなかった。各関係機関同士の連携の仕組みづくりが課題である。

3 提言

（1）支援を必要とする保護者の把握及び支援

ア) 育児不安や育児における困難さを持つ可能性のある保護者が出したサインを見逃さず、支援に繋げることが必要。

イ) 育児における困難さを持つ可能性のある保護者の中には、うつ病等の精神疾患を

持つ保護者もおり、そのサインに気づけるよう帳票や職員の意識づけの構築が必要である。

ウ) 自殺や心中のリスクのある保護者への支援については、専門的視点を踏まえた対応が求められ、精神保健福祉センターや精神科医療機関との連携が望まれる。

(2) 保健福祉センター及び児童相談所による相談支援

育児不安の強さが続いている保護者や養育能力の弱さがある家庭には、一時的な休息（レスパイト）による親子分離の視点による支援も必要である。

(3) 児童相談所・虐待防止センター等における緊急性の高い事例への対応

子どもの身体・生命に危険性の高い匿名の相談には、類似ケースを含め迅速に情報収集を行うほか、内容によっては警察への情報提供による安全確保を図る必要がある。

保健福祉センターと児童相談所が ICT システムにより繋がり、迅速かつ適切に情報共有できる環境を整える必要がある。

(4) 子育て支援機関の実態把握と虐待防止の普及啓発

子育て支援機関においては、育児不安や育児における困難さを把握する最初の機関になる可能性が高いことから、サインを把握した場合の対応や相談機関に関する情報の周知徹底を図る必要がある。

(5) 子育て支援機関と保健福祉センター・児童相談所との連携

ア) 育児不安などの気になる様子を把握した場合、早期に保健福祉センターや児童相談所に情報提供が行われるよう、日頃から研修や情報交換を通じた顔の見える関係づくりが必要である。

イ) 相談や情報は、様々な部署に入ることもあることから、どの部署に連絡が入っても円滑かつ組織的に対応できるよう、部署間の連携及び理解が図られるよう取り組む必要がある。

ウ) 要保護児童対策地域協議会においては、構成員である地域の関係機関が情報共有や連携が図れるよう、理解の促進とネットワーク意識の醸成を図る必要がある。

(6) 相談にあたる職員の人材育成

ア) 児童相談所及び保健福祉センターにおいて、地域の子育て支援関係機関との連携や、専門的知識・経験等の組織的研修を通じた人材育成が求められる。特に、本件のように、十分な情報がなく、より高度な対応が求められる事例に対するシュミレーションを取り入れた研修等が求められる。

イ) 地域の民間機関においては、今後一層地域の子どもや家族の支援を担っていただくことから、児童虐待予防における知識や民間機関としての経験等を蓄積するとともに、専門家による職場研修を通じた人材育成を行政機関と連携し行う必要がある。